

# 春色デパ地下デザート/「血液型」新解釈

2005 No.6

3/8▶3/21

別冊付録  
恋愛映画  
で泣く!

特別定価  
¥340

デパ地下&ホテル&人気店から旬のスイーツが届きました!

春 フラナート  
おいしさワントンキシング

新作ファンタ37を検証!  
女性美肌&モテ顔を手に入れる

読者が試して徹底追求  
ヨーグルト全54種食べくらべ

A 20~30代 1000人へのオリジナル調査でわかった  
A・B・O・ABの「基本性格」「恋愛傾向」の新基準!

小野十傳監修

chouchou

TV  
3/8▶3/21  
2週間番組表

ショッピング  
ショッパーWeb  
http://www.chouchoupark.com

映画  
便利なエリア別  
上映スケジュール  
3/8▶3/21

ケータイ公式サイト  
「シュシュパーク」参加してね  
http://chouchou.jp/

血液型占い  
最終決定版



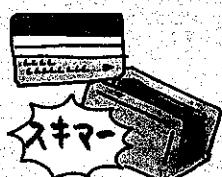
話をうかがったのは  
特定非営利活動法人（NPO法人）  
日本情報安全管理協会  
業務企画課長 剣木博文さん

盗聴や盗撮など、情報セキュリティに関する問題に取り組む「日本情報安全管理協会（JILCoM）」で、情報安全について認識を広めるため活動。'04年7月からはスキミング対策委員会を設け、全国で知識の普及に努めています

## Q スキミングって何？

A カードの情報を盗み取って  
新しく複製カードを作ること

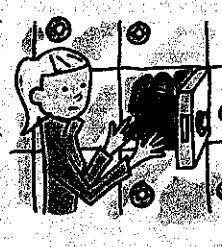
スキミングとは、クレジットカードやキャッシュカードの磁気情報を読み取り、別のカードに書き込むこと。そして、他人にカードが使われてしまうことに。手口としては、クレジットカードで支払うときに、スキマーと呼ばれる読み取り機にカードを通して情報を盗む方法が主流。コンビニATMなどにスキマーを仕かけることでキャッシュカードを対象に、無線を使って情報を別の場所から盗むやり方もある。



## Q 注意する場所はどこ？

A 知らない店でカード決済はNG  
荷物を預ける場所も要注意

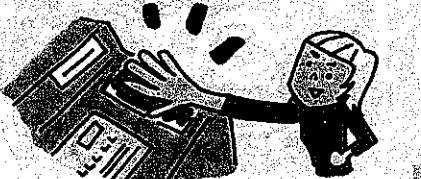
信用のある店以外ではカード払い避けたほうが無難。また、財布を含む荷物を預ける必要のある場所は要注意。例えば温泉やスポーツジム、エステ、ネイルサロンなどは、貴重品をロッカーに入れて安心してダメ。盗難などのトラブルもあるので、ロッカーを利用するときは、クレジットカードや預金残高が高い額の口座のキャッシュカードを持っていかないのが正解。海外旅行のときも、よほど信用のある店以外では利用しないで。



## Q 金融機関の今後の取り組みはどうなっていくの？

A 合い言葉での確認から静脈認証まで  
自分に合った対策が選べるように

スキミング被害が深刻なため、各金融機関ではさまざまな対策が。4大銀行は、調査して、被害者に過失がないときに被害額を補償。また、ほかの金融機関も含めて、ATMから1日に引きだせる金額を決められるサービスが増えています。限度額を少なくすれば被害は最小限に。また、イーパンク銀行では、携帯電話の操作でATMから出金できる時間を決められます。楽天信用金庫では、キャッシュカードを持つのが不安な人のために、出金を窓口限定にするサービスを開始。通帳や身分証明書に加え、合い言葉で本人確認をするユニークな方法をとっています。最近では、ICカードの導入とともに、生体の一部を使う本人確認のシステムが実用化。東京三菱銀行では、手のひらの静脈を使う認証を行なっています。三井住友銀行でも、体の一部を使うシステムを導入予定。これからは各金融機関が独自のサービスを開発し、利用者は自分のライフスタイルに合わせ銀行を選ばなければいけないでしょう。



**カードは危険なモノと理解することが大事！**

クレジットカードやキャッシュカードのデータを盗み、複製して悪用する「スキミング」の被害。「スキミングが怖いのは、カードそのものが盗まれないので被害に気づきにくく、対策が遅れるうちに被害額がふくらむことです」とカードの安全情報に詳しい剣木博文さん。日本の昨年度のスキミングによる被害額は、クレジットカードが165億円、キャッシュカードが2億6000万円にも。クレジットカードの被害は、届けを出して、本人がカードを使っていないことが証明されれば、補償があります。

「キャッシュカードのほうが被害は深刻。だから勝手に引きださ

れた金額は、金融機関で補償を受けるのが難しいですね」そこで、たくさんの情報を扱えるIC（集積回路）チップを埋め込んだICカードが登場。カードの情報を暗号化できるので安全性が高く、都銀ではこれから無料でICカードへの切り替えを進めていく予定になっています。

また、一部都銀で静脈など体の一部を使う本人確認など、セキュリティをオプション的に選べるサービスが始まりつつあります。しかし、対策が進むと同時に、スキミングの手口も進化します。スミミング対策。カードの便利さを求めるならば、セキュリティは自分で守らざるを得ないでしょう

**預金残高がゼロになつたり、覚えないない請求がたり。なのに、キャッシュカードやクレジットカードは手元にある。それはスキミングの疑いがあります。**

取材・文／バーン（後藤清穂、矢作美和）撮影／金子洋 イラスト／色口美佐

## Q 預金を守るにはどうしたらいいの？

A 自力ですぐにできる対策として、以下の6つがあります。日ごろからの対策を怠ると、いざというときに、補償が受けられなくなることもあります。

### ① ATM利用のときは手元を隠す

盗聴カメラが仕かけられていることがあります。また、後ろの人が斜めからのぞきこんでいることもあります。ATMでは片手をそえて、押す指の動きをわかりにくくして。



### ② 大口口座は別にしてキャッシュカードを作らない

生活資金やカード決済用の口座と、貯金用の口座は分けて。多額のお金が入っている口座は、カードを破棄して、通帳で管理したほうが安全です。



### ③ 暗証番号には誕生日など推測されやすい数字を使わない

免許証からは誕生日などがわかるので、財布と一緒に入れていると、暗証番号が割り出されてしまいます。また、複数のカードが同じ暗証番号なのも危険。



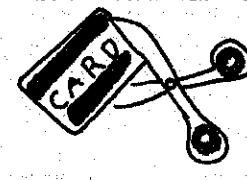
### ④ 財布は肌離さず持つ

女性はバッグ、男性は上着が危ないそう。飲食店などでバッグの置きざりは絶対NG。バッグは机の上に置き、席を立つときは持ち歩いて。



### ⑤ キャッシュカードを整理する

週に1回も使わないカードはもう歩く必要があります。また、古いカードや年に1回も使用しないカードは、思い切ってハサミを入れて処分して。



力によっては盗まれていないのに、まるで盗まれたかのように思われるかもしれません。そんなときにどう対応するかが重要です。

もしかしたら、あなたが使わなくなってしまったカードが、他の人に手に入るかもしれません。